

実施日：10月21日（4校時）	
領 域：図画工作	
取組名：形が動く絵が動く～コマ撮リアニメーションを作ろう～	
対 象：5年生	実施場所：5年生教室
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品の造形的なよさや美しさ、表し方の工夫を味わったり、考えたりすることができる。</li> <li>自他の作品の良さを認め合うことができる。</li> </ul>	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <p>第1次 コマ撮リアニメーションを知ろう（1時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コマ撮リアニメーションの仕組みを知り、簡単なアニメーションを作ってみよう。</li> </ul> <p>第2次 アニメーションを工夫して作ろう（4時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アニメーションを工夫しながら作ろう。</li> </ul> <p>第3次 鑑賞会をしよう（2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞会をしよう。</li> </ul>	
ウ 連携先：家庭、他学年	
<p>エ 連携に向けての取組</p> <p>通信やオープンスクールを利用してこの取組を多くの方に伝える。また、他学年にも鑑賞してもらえるように児童玄関近くに鑑賞スペースを設け、タブレットパソコンを置いて鑑賞してもらう。</p>	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと協力してコマ撮りを行う。</li> <li>「鑑賞スペース」を児童玄関近くに設け、児童の作品を自由に鑑賞できるようにすることにより多くの人に周知する。</li> <li>友だちの作品の良さを付箋に書かせ、視覚的に自分の作品の良さが実感できるようにする。</li> <li>他学年にも作品鑑賞を促すことで、多くの人に認められる場を設定する。</li> </ul>	
<p>カ 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作品      ・      ふり返しシート      付箋</li> </ul>	
<p>キ 成果</p> <p>友だちと対話をしながらよりよい作品を作ることができた。また、鑑賞を意図的に取り入れることで、認められる場面が多く見られ、自尊感情を高めることができた。他学年にも作品を鑑賞させることでより多くの人から賞賛され、喜びを感じさせることができた。</p>	
<p>ク 課題</p> <p>今回の学習で児童はコマ撮リアニメーションに興味を持った。これをきっかけにさらに児童の豊かな発想を生かした作品を作らせたい。また、コマ撮リアニメーションだけでなく、普段の生活の中でも豊かに表現できるようつなげていきたい。こうした活動の積み重ねによって、児童の自尊感情をより高めていきたい。</p>	